

令和5年度 大原地域行政懇談会要望等一覧

地区	要望等概要	回答	担当部署
大原	総合支所に小型除雪機を配備していただき希望者には貸し出しが出来るよう、ご配慮いただきたい。	小型除雪機の地区への配備については、市内の他の地域からも要望が出ていることから、市内全体の配備状況等を再確認し、検討して行きたいと考えています。また、自治会や自治振興協議会、自主防災会などとの協力体制で、小型除雪機の購入補助金制度導入の提案もあり、関係部署と調整しながら検討して行きたいと考えています。	大原総合支所
大原	既存ごみステーションの改修の補助金額を、補助対象経費の半額の上限を見直してくださるようご配慮いただきたい。	ごみ収集の効率化や、再資源化の促進を図るため、補助金を設けて市民の皆様にもご協力をお願いしているところです。ごみステーションの設置補助金については、新築、増築、修繕ともに補助率を50%としています。建て替えは上限15万円まで補助できることから、修繕費用がかさむ場合には、費用比較していただき有利な方法をご検討ください。ごみステーションの設置補助事業は、今までも実情に応じて見直しを重ねてきています。今回いただいたご意見を今後の事業実施の参考とさせていただきます。	市民部
大原	河川の護岸等改修について、事前に県・市から施工が決定した時に、工事内容等を連絡していただきたい。関係地域・住民に周知する必要があるので、ご考慮頂きたい。	岡山県と調整し、検討して行きたいと思います。	都市整備部
大原	床下浸水被害の防止のために	市道ご女ヶ谷線の側溝及び横断溝の改善については現地の状況を確認し、検討して行きたいと思います。 農業用水路に係る樋門の設置については、現地の状況等を確認し、協議を行って行きたいと思いますので、大原総合支所又は農村整備課へご相談ください。	大原総合支所 農林政策部
大原	通学路・歩道の確保について	現地の状況を再確認し、県と協議して行きたいと思います。	都市整備部
大原	市道大西線で、小中学校の生徒の通学路になっている所ですが、道路側に竹の枝・雑木の枝等が出ていますからきれいに伐採して欲しい。	今年度実施済みですが、年次計画で実施したいと思います。	大原総合支所
大原	下町地内(コメリ・ローソン周辺)が狭いので拡張について。2年前にローソンのコンビニができたために以前よりも交通量が非常に多く、危険性が高い。また、大原小学校・大原中学校からも通学路の安全確保のため改修の要望書が提出されていると思います。早期に対応していただきたい。	下町交差点付近の改良については、継続的に土地関係者との交渉を行なっているところですが、進展していない状況です。県と連携し、用地の協力が得られるよう引き続き交渉して行きたいと考えています。	都市整備部
大原	自走式除雪機導入について。毎年ではありませんが、大雪が降る年があります。国道・県道は大型除雪機で除雪をしていただいておりますが、枝線とか脇道では大型除雪機が入ることができませんので、自走式除雪機を導入していただければ、地区住民の方も安心して生活もできますし、道路等を利用することができますので自走式除雪機を導入していただけないでしょうか。	小型除雪機の地区への配備については、市内の他の地域からも要望が出ていることから、市内全体の配備状況等を再確認し、検討して行きたいと考えています。また、自治会や自治振興協議会、自主防災会などとの協力体制で、小型除雪機の購入補助金制度導入の提案もあり、関係部署と調整しながら検討して行きたいと考えています。	大原総合支所
大原	大原小学校の外灯について、冬場の夜間点灯をもう少し長くできないか、検討いただきたい。	外灯のタイマーを再設定し点灯時間を変更しました。	教育委員会
讃甘	吉野川の護岸に生えている草木が木ようになってきているので、切っていただくよう県に要望していただきたい。	県に要望して行きたいと思いますので、要望書の提出をお願いします。	都市整備部

令和5年度 大原地域行政懇談会要望等一覧

地区	要望等概要	回答	担当部署
讚甘	五輪坊が閉鎖して廃墟のままである。今後の計画を地域住民に対して決まっていることがあれば報告して頂きたい。	これまで、武蔵の里再整備については、検討委員会を立ち上げ、調査研究等を行ってきました。令和4年12月には検討委員会より意見書をいただき、五輪坊の建物の再利用の見込みがなく、景観も阻害しているようなので、一旦取り壊し、撤去後に、更地になった状態で今後の利活用を考えて行くこととしています。このエリアの再構築を図る為、また新たな魅力を図るため、提出された意見書の内容を踏まえて再整備基本計画を令和5年度中に策定する予定です。	産業政策部
讚甘	大原地区にあったショッピングセンターアイが閉店したため、特に高齢の方々及び車の免許を有しない方には江見、林野、佐用と遠方まで買い物に出かけるのが困難になった。現在組合マーケット店舗しかなく大原地区に大型とまではいかなくても地域住民が気軽に利用できる総合的なスーパーマーケットの誘致をお願いしたい。	ショッピングセンターアイの店舗の撤退のあとに、色々な業者へアプローチをかけていますが、今のところ良い返事をいただいております。新たなスーパーマーケットの誘致は、現在も営業されている店舗への影響も考慮する必要がありますがあり、慎重に対応していきます。 □	産業政策部
讚甘	鎌坂峠砂防ダムに堆積している土砂を除去して欲しいとお願いしていたが、県との協議という回答でした。前回も言いましたように線状降水帯発生や山崎断層が活化した時に発生しうる土石流の発生とともに地域に多大な被害をもたらす前に対処をお願いしたい。その後の進展状況を報告していただきたい。	令和4年度の行政懇談会で回答させていただいておりますが、谷止工は、その上流側に土砂をためることで溪流の勾配を緩くして、土砂の移動を抑え、斜面の安定を図るものです。岡山県にも現状を確認していただいたところ、土砂が安定しており、現状での土砂撤去は難しいとの回答でした。また、昨年行政懇談会で治山堰堤の土砂撤去に伴う地元負担金(6%)の軽減について質問があり検討しましたが、現在のところ6%以外の事業は無い状況です。土砂の撤去では、重機借上げ支援事業の活用を検討したいと思います。今後、新たに上流部で荒廃が確認されるようであれば、大原総合支所又は農村整備課へご相談ください。	農林政策部
大野	R429号における歩道の整備について:①昨年の回答では、地権者の同意書を求めているとのことであったが、その後の状況について教えてほしい。また、今後の事業予定は。②県事業であることはよく理解しているが、子どもたちの安全安心に関わることから、市からも強く要請してほしい。	国道429号の歩道整備について、県からは、川上地内については事業化に向けて進めていると聞いています。笹岡地内については、県外の地権者の同意書も残り数名となっており、歩道設置の重要性と必要性を説明し、引き続き協力を依頼しているところです。	都市整備部
大野	大野コミュニティ体育館屋根の塗装について。応急的な措置として、防水塗装により悪化を防げないか。	体育館屋根につきましては建設から33年が経過しサビ等老朽化が進んでいます。修繕につきましては、令和6年度に塗裝修繕を行う予定です。	大原総合支所
大吉	大吉コミュニティ周辺(植木橋から壬生交差点)の道路の段差を解消していただきたい。	今年度実施予定です。	大原総合支所
大吉	字内の水路の立木の市による伐採について、4mまでとなっているが、もう少し高いところまで伐採していただきたい。	具体的な場所を示していただければ、現地を確認し検討したいと思います。	大原総合支所
大吉	県道の側溝(立石集会所前)に土砂が堆積しているため、大雨時にオーバーフローしてしまう。土砂の撤去と、地元でも管理できるよう側溝蓋のグレーチングへの変更をお願いしたい。	県に要望して行きたいと思いますので、要望書の提出をお願いします。	都市整備部

令和5年度 大原地域行政懇談会要望等一覧

地区	要望等概要	回答	担当部署
大吉	吉野川の護岸に生えている草木が木ようになってきている。また、井堰の上流(沢田と五名の境)に土砂が堆積し水深が極端に浅くなっている箇所がある。増水した場合など他の災害を誘発する恐れもあるため、立木や土砂撤去について防災の観点から早急に撤去していただき地区住民の不安軽減をしていただきたい。	県が管理する河川の浚渫及び立木等の伐採については、管内の要望が多数あるため、要望箇所を現地確認し、緊急度の高いところから優先順位をつけて順次実施すると聞いております。県に要望して行こうと思いますので、要望書の提出をお願いします。	都市整備部
大吉	山のナラ枯れが目立ってきており、倒木の恐れもあり、対策は必要ではないか。	毎年、岡山県が9月頃、航空機を使い上空から調査を行い、ナラ枯れ箇所の特定を行ったあと、美作市が地上での現地調査を行い、被害木を特定し駆除を行っています。ナラ枯れは、原因である虫(カシノナガキクイムシ)が活動を始める前に駆除をする必要があるため、春駆除及び秋駆除を実施していますが、期間が限られ、広範囲の実施については難しいですが、今後も引き続きナラ枯れ対策を実施して行きますので、ナラ枯れ対策につきましては、大原総合支所又は森林政策課までご相談ください。	農林政策部
大吉	大原総合支所に配置してある除雪機の台数を増やし、豪雪時等の際、地区への貸し出しをしていただきたい。(勝田地域は7台あると聞いた。大原地域は2台)	大原総合支所では小型除雪機を2台配備しております。除雪機の貸し出しにつきましては、支所へ連絡を頂きましたら、貸出要望に応えながら進めてまいりますので、地域の皆様の御協力をお願いいたします。また、小型除雪機械の購入につきましては、要望の多い課題ではありますが、必要台数、財政的なこと等の問題もありますので、今後の検討課題と考えております。	大原総合支所
大吉	豪雪時に重機を所有している地元業者へ除雪の依頼を大字で行い、重機1台当たり10,000円を負担した。これに対する市の補助金をお願いできないか。	市道の維持管理においては現時点では考えておりません。	都市整備部
大吉	パラペット工事について令和2年度に要望した際、要望があった箇所から緊急性を考慮したうえで実施していくとの回答であった。当時要望した大吉コミュニティ周辺のパラペット工事の検討状況を教えていただきたい。	具体的な箇所を示していただければ、現地の状況を再確認し、県に改めて要望して行きたいと考えています。	都市整備部
大吉	消火栓の定期的な点検を地元消防団で行うことは可能か。方面隊からは点検を実施するよう指示があったと聞いているが、消火栓の点検放水を行うと水道が濁り地元へ苦情が来ることも過去にはあったため、点検時の放水を躊躇している。	消火栓の点検については、地元を所管する消防団に行っていただくことになっています。その際の消火栓使用については、水道管を管理する都市整備部水道課から以下の注意事項が提示されており、美作市消防団本部会議において注意喚起を行い、各部に伝達しています。◎消火活動時のみの使用とすること。◎防火水槽の水補給をする場合は事前に使用申請が必要。(※配水池の水が枯渇する恐れがあります。)◎消火栓の開閉は慎重にゆっくり行うこと。(※速く行くと、ご心配の濁り水がでます。)◎消火栓点検時には、消火栓ボックス蓋の開閉チェック、ボックス内の清掃、消火栓カップリングの動作確認【最小限の水使用にとどめ、開閉栓はゆっくり行うこと。】◎消火栓を使用しての訓練・演習等は絶対に行わないこと。点検・清掃を行う際は、各総合支所水道係または水道課への連絡、地元の皆様への周知を行っていただき、水道管の破損や濁り水の発生が無いよう十分注意していただくようお願いいたします。	消防本部

令和5年度 大原地域行政懇談会要望等一覧

地区	要望等概要	回答	担当部署
大吉	底がコンクリート打設できていない防火水槽が地元にある。維持管理は地元消防団と協力して行っているが、底から水が漏れ出てしまう。コンクリート打設など、防火水槽の維持管理のための補助金をお願いしたい。	消防用資機材(ホース等)の購入や消防施設の修繕につきましては、費用(上限有り)の7割を補助する事業がありますので対応可能です。事業を実施する前に事業承認申請を行う必要がありますので、各総合支所【方面隊本部消防主任】にお問い合わせください。しかしながら、予算に限りがありますので、お待ちいただく場合も有ります。ご了承いただきますようお願いいたします。	消防本部
大吉	吉野川が氾濫した場合の赤田地区の避難所として地元の集会所では避難者全員をカバーできない恐れがある。旧大吉保育園は避難所として利用可能か。	旧大吉保育園は現在も指定緊急避難場所ですので、集会所でカバーできない場合等は市役所へご相談ください。	危機管理室
大吉	地球温暖化によって、線状降水帯による洪水や土砂崩れで甚大な被害が発生しており、各自の防災意識の向上が求められている。特に高齢者の避難行動のために各地区で防災士による「防災塾」など開催してはどうか。	防災意識の向上に向け、防災士との協力体制を検討したいと思います。	危機管理室
大吉	災害弱者(身体障害者、高齢者等)の調査状況について過去に確認した際、近いうちに調査を実施するとの回答だったが、調査等はどの程度進んでいるのか。	それぞれの情報保有機関に照会をかけ、名簿を作成しており定期的な更新を行っています。	危機管理室
大吉	交通弱者のための公共交通について、タクシー利用補助は利用者の負担が大きく利用しにくい。バスのダイヤを増便することはできないか。	市営大原バスにつきましては、1便あたりの乗車人数が0.8人となっており、年々利用者が減少している状況です。現在の運行形態を見直し、ダイヤの増便ではない方法で、みなさんが利用しやすい形に変更していくといった検討が必要な時期に来ていると考えています。	市民部
大吉	車の運転免許証を返納した高齢者は、近くにスーパー等がなく自由に買い物ができなくて困っており、高齢者の買い物難民の支援充実をしてほしい。	商業施設の誘致は、市民への買い物支援や地域経済の活性化など様々な波及効果が期待されると思います。誘致にあたっては、地域の魅力や特色を整理し、相性が良いと考えられる企業にターゲットを絞り込んで、誘致活動を行うことが重要だと考えております。様々な条件を考慮しながら、調査研究し、積極的な誘致活動に取り組んでまいります。	企画振興部
大吉	智頭急行の大原駅の駐車場が狭く、満車の時に利用者が不便を感じており、駐車場を広げることはできないのか。	大原駅駐車場について、進入路が狭くバスの旋回がしにくい、駐車場が満車になることがあるなど問題意識は持っています。しかしながら、現状の区画では、整備が困難であり、検討材料(隣接地等)はありますが、最善策が見つかっていません。駐車場が満車になった場合には、大原総合支所に駐車してもらうよう案内をしていますので、不便をおかけしますが、そちらのご利用をお願いいたします。	市民部
大吉	行政懇談会について、以前は地区単位で開催していただき、実のあるものであったが、コロナの影響もあり地域単位となってしまった。以前のように地区単位での開催に戻すことはできないのか。	行政懇談会に関しましては、自治振興協議会のご協力のもと行っております。また、毎年事前に多くのご意見、ご提言をいただいております。今後も、自治振興協議会と相談の上、進めてまいります。	総務部

令和5年度 大原地域行政懇談会要望等一覧

地区	要望等概要	回答	担当部署
大吉	高齢者が半数近くを占める美作市において、「人生100年時代」を迎え高齢者が生き活きた人生を送り、寝たきりや認知症にならないようフレイル(虚弱)の予防啓発を各地区で行っているサロン等と連携して行ってはどうか。	美作市の高齢化率は41.9%(R5.1.1住民基本台帳、総務省)であり、今後も人口減少が進み高齢者が占める割合は増加すると予想されます。このことから高齢者の健康寿命の延伸がこれまで以上に重要になると考え、団塊ジュニアが65歳となる2040年を見据えた施策が求められます。そこで美作市では、令和4年度から「地域フレイル予防事業」を開始しており、地域フレイル予防サポーターの市民養成を開始しています。現在市内各地域から約30名の市民サポーターが誕生しています。今後、市内の各地域で開催される介護予防教室や地域サロン等でサポーターが主体となり「フレイルチェック」を実施し広く展開していく予定です。高齢者が自身の健康状態やフレイル状態に気づき、生き生きと活躍できる市民主体の地域づくりを目指します。ご理解とご協力をお願いいたします。	保健福祉部
大吉	子ども家庭庁が設置され、子ども真ん中社会が推進されているが、美作市の出生者数は目標を大きく下回り、少子高齢化が加速し美作市の存続が危ぶまれている。子育て支援施策をどのように充実するのか。	現在美作市の子ども政策に関する会議として「子ども政策会議」を発足させました。この会議は部署ごとに行っている個別の施策立案とは異なり、全庁的な子ども施策、子育て支援施策の充実に向け取り組んでおり、この会議での検討を経て各種施策を決定していきたいと考えております。	保健福祉部
大吉	新庁舎の建設が進んでいるが、それに伴って地域住民に密着した行政サービスの充実を図るための機構改革はどのように計画されているのか。	市役所本庁舎の新築移転を見据えた、組織力の強化及び住民の利便性の向上を図るための行政組織・機構の見直しについては、令和4年度から議論を始めております。新庁舎の開所時には、来庁者の利便性向上につながる窓口業務の集約により、市民の皆さんからわかりやすく、機動性の高い行政組織・機構とすることを目指しております。令和6年6月議会定例会に関係条例の改正を提案する予定としており、議決後、速やかに周知したいと考えております。	総務部
大吉	地域には「武蔵の里」など観光資源がたくさんある。それらを連携することで国内外にPRし、観光客を誘致し地域の活性化を図ってはどうか。	「宮本武蔵」は、国外にも通用する観光資源ですが、それを活かしてきていないのが現状です。現在、武蔵の里再整備基本計画を策定中ですので、そういった視点も盛り込んだ計画を作りたいと考えています。	産業政策部
大吉	大滝川の赤田と田井の境にある井堰辺りの河川浚渫をお願いしたい。	県に要望して行きたいと思っておりますので、要望書の提出をお願いします。	都市整備部
大吉	簡易水道の料金が上水道と統一するとの決定がなされ令和7年度より値上げする。現在の値上げラッシュ、物価高騰で年金生活者には厳しい状況である。下水道代はどうなりますか。できれば3年位かけて段階的に統一して欲しい。	下水道使用料は平成28年10月から市内統一しております。 なお、下水道使用料は、一般的には水道の使用水量により算定しております。	都市整備部
大吉	粗大ごみの回収を地区ごとに実施してほしい。	金属粗大ごみ回収は平成19年に実施して以来行っていません。粗大ごみ収集を実施するにあたり、旧町単位で行う場合には最低でも6か所の粗大ごみを10日前後保管する場所の確保や、夜間の不法投棄対策、受付の人員配置を行うなど、課題が多いためです。美作クリーンセンターは南部美化センターとは運用が異なり、粗大ごみの持ち込みを常時受け付けています。また、70歳以上の方のみの世帯など要件を満たす世帯については、粗大ごみのふれあい収集事業も行っていますのでご活用ください。	市民部

令和5年度 大原地域行政懇談会要望等一覧

地区	要望等概要	回答	担当部署
大吉	農業用の産廃(マルチなど)について農協で購入したものは農協が回収してくれるが、ホームセンター等で購入したものは回収対象外となっており、処分に困っている。市のほうで年に1回でもよいので回収できないか。	農業用マルチは、産業廃棄物となっているため、美作クリーンセンターでは処理することができません。産業廃棄物は排出者が適切に処理をすることとなっていますので、処理が可能な業者等で適切な処理をお願いします。	市民部
大吉	県道から下水道処理場までの間に、さつきが植栽されていますが、手入れがされておらず枯れた状態です。撤去していただき、草が生えない様にコンクリートで塞いでいただきたい。	地元自治会からさつき伐採の要望書が提出されたことに伴い、今年度中に対応を検討したいと考えています。	大原総合支所